

まほろば

発行：ののうち誠後援会
〒699-0108 松江市東出雲町出雲郷1670
電話・FAX 0852-52-3117
Eメール nonouchi@mable.ne.jp

ブログで日々の活動を紹介しています。フェイスブックもやっています。
<http://www.mable.ne.jp/~nonouchi/>

後援会だより—July

発行日:2016年7月30日

ののうちの
まこと VOL
20

後援会だよりが 20号を迎えました



年4回の定例市議会後に発行している「ののうち誠後援会だより」。皆様のご支援とご協力のおかげで、今回の発行で第20号を迎えることができました。

初当選した平成23年の11月に第1号を発行して以来、年4回の発行を続けてきました。途中では編集時間がなかった時もあり苦勞して発行したこともありましたが、議会の様子や野々内の活動を広くお知らせしたいという思いで続けてこられたと考えています。

「読んでよ、見ているよ」と声をかけていただくことがあります、その声を糧に今後も30号、40号と発行を重ねて行きたいと思っています。引き続きのご支援とご指導をお願いいたします。

大規模工場の緑地面積率等を緩和する条例などを可決

6月松江市議会

6月15日から7月4日までの20日間の会期で開会された6月定例市議会。補正予算は一般会計のみで、食と観光コミュニティビジネス創生事業費に800万円、インクルーシブIT活用・企業誘致調査事

業費に2000万円、野波診療所直営に伴う運営費863万円などが主なものでした。条例等の議案は「松江市障がいのある人もない人も共に住みよいまちづくり条例の制定」や、野々内が昨年9月議会で条例化を迫った「松江市工場立地法地域準則条例の制定」などが上程され、全て原案どおり議決しました。

議員提出議案では「次期介護保険制

度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書について」、「地方法人課税の見直しに関する意見書について」、「政府関係機関の地方移転の実現による地方創生の一層の推進を求める意見書について」を質疑し、3件とも意見書を国に提出するよう議決しました。(予算金額や提出議案の詳細は市ホームページや市報等をご覧ください)

最近の活動から

市産木材利用促進の市長面談

4月18日に島根県木材協会松江支部の皆さんと、市産木材・県産木材の利用促進の要望活動を松浦市長に行ないました。2月市議会



要望では野々内があいざつしました

で「市産木材の活用について」を質問したのがきっかけです。地元産木材の価格暴落による林業や加工業の低迷の実情を訴え、地元の森を守る観点から、公共施設や住宅に地元木材を使うよう促してほしいと要望し、意見交換しました。

6月18日 おちらと村での ミュージックジャンボリー



ステージ裏で音響スタッフと懇談

6月18日に東出雲おちらと村で恒例の「ほたる祭」が開催され、イベントとしてライブも開催されました。野々内は、山陰ミュージックジャンボリー告知ライブのお手伝いをさせていただきました。

甲府市で市役所建設を視察

野々内が副委員長を務める総務委員会は5月23日から3日間、甲府市、長野市、金沢市に行政視察に出かけまし



総務委員会の行政視察

た。山梨県甲府市では「新庁舎建設について」。人口規模も類似しており、しっかりとした建築コンセプトや市民意見の反映を丁寧にするなど、松江市の望むべき新庁舎をイメージできる視察でした。

議会でタブレットを活用しています

市議会では情報端末機(タブレット)をペーパーレス促進のために活用することになり、野々内を始め



タブレット操作研修会

7議員で研究会を設け、5月9日には全議員を対象に操作研修会を開催しました。6月議会からデータによる議会書類を閲覧しています。

後援会のお知らせ

ののうち誠後援会にご加入いただき、一緒にまちづくりをしていきましょう。この度後援会だよりvol.20を発行いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

◆後援会事務局◆

〒699-0108 松江市東出雲町出雲郷1670
TEL・FAX / 0852-52-3117
Eメール nonouchi@mable.ne.jp
<http://www.mable.ne.jp/~nonouchi/>



ホームページを開設しています。ブログもやっています。お気軽にケイタイからご覧いただけます。

ののうち誠 プロフィール

昭和25年11月26日生まれ、65歳。
住所 / 松江市東出雲町出雲郷1670
電話 / 0852-52-3117 (FAX 兼用)

【学歴】

昭和44年3月 / 島根県立松江農林高等学校卒業

【職歴】

昭和44年4月～平成23年3月 / 東出雲町職員(企画財政課長、保健福祉課長、教育委員会教育次長、総務課長、参事)

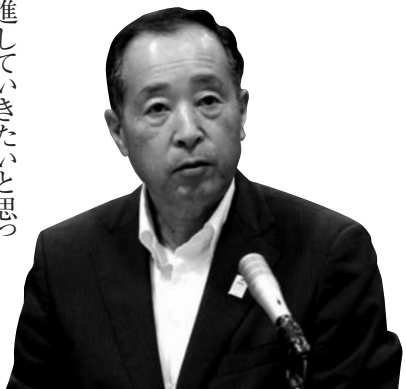
平成25年4月 / 松江市議会議員選挙2期目当選、総務委員会副委員長、宍道湖・中海問題等対策特別委員会副委員長、議会広報等特別委員会委員

【活動歴】

出雲郷公民館主事(11年間)、出雲郷公民館運営委員、体育協会出雲郷支部事務局、消防団第三分団部長、出雲郷小学校PTA会長(3年間)、PTA連絡協議会会長、松江市農業委員 現在: 体育協会出雲郷副支部長、MJG島根硬式野球クラブ顧問、松農会東出雲支部長、農政会議東出雲支部長

一般質問

野々内は、6月定例市議会でも連続19回目の一般質問を行いました。



推進していきたいと思っています。

Q 地域包括ケアの環境整備について
住み慣れた地域で医療や介護を受けることができる地域包括ケアシステムの環境整備は、地域の人的資源の確保や協力が欠かせません。公民館からの支援・調整や町内会組織、身近な隣近所の連携が確立していなければ支えることは出来ません。本市の考え方を伺います。

井田健康福祉部長 本市では地区社協や公民館、自治会、民生児童委員等の地域福祉活動で、地域ネットワークの地下が既にできていると認識しています。

昨年から配置した生活支援コーディネーターの各地域の実態把握による課題は、今後設置する地域の協議体で検討し、支え合いの体制を



求められる地域で住み続けられる体制づくり(くつろぎわこう荘でのまつり)

医療と介護の連携体制は整っていますか、また課題はないのか伺います。加えて、認知症高齢者対策についての地域包括ケアシステムにおける考え方を伺います。

井田健康福祉部長 医療と介護の連携体制は、ケア会議や研修会開催など、様々な取り組みが行われています。一方で、諸要因から病院退

講武財政部長 利用しやすい庁舎にするためには、民意を反映することは大変重要だと認識をしています。他自治体での民意の反映方法はさまざまです。



甲府市庁舎のフロアにはちびっこコーナーがありました

Q 観光振興におけるおもてなしについて

JR松江駅前発のタクシーのなかには車内での運転手との会話が全くない場合もあると聞きました。本市の玄関である駅においての最初のおもてなしは、最初に



松江市の玄関・JR松江駅

出会う運転手からであると考えますが、所見と対策を伺います。
錦織観光事業部長 松江旅客自動車事業協同組合に加盟のタクシー会社11社と、市、商工会議所、観光協会では、松江観光タクシー協議会を組織し、観光客の案内やおもてなし向上の勉強会、研修会を実施しています。本件については、この協議会で情報を共有し、さらなるおもてなし向上につながるよう研修を行いたいと思います。

飲食店での「松江名物」として、例えばしめの「シジミ汁」や「板ワカメのご飯」など、飲食店が連携しての提供を取りまとして食のおもてなしをする考えはないか伺います。
錦織観光事業部長 松江の特産品の活用や名物作りは、居酒屋有志

院後での在宅医療介護が円滑に移行できない事例の対応が課題の一つだと認識をしています。このことから、在宅医療・介護連携支援センターの平成29年4月の設置に向けた準備を行っています。
認知症高齢者対策では、地域での見守り体制強化を図るとともに、支援する認知症サポーターの養成などをしていきます。

Q 「暮らしやすさ日本一」の発想を地方創生に

本市が昨年に「暮らしやすさ日本一」となった項目には「今後30年間に、震度6以上の揺れが発生する確率」もあり、地震など災害が少ない地域が評価されています。また、6月公開の地震調査委員会の、今後30年間で6弱以上の揺れの確立を示した「2016年版全国地震予測地図」でも、本市は2.1%と低い数値でした。我が国の健全な発展のためにリスク分散を図るべく、「松江市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」の一環として、本市へ企業や人の誘導に取り組む考えはありませんか。

で製品の流通を考える会の皆さんと意見交換をしながら、地元食材のメニュー化を促してきました。

提案のシジミ汁や板ワカメのご飯についても、飲食店の意見も伺いながら今後対応を検討したいと考えています。

Q 松江市北公園の再整備について

新松江市総合体育館が建設された場所にあつた松江市北公園の広場は砂ぼこりによる苦情が相次いでいたと聞いています。今後、松江市北公園の再整備で、どのような広場整備をする考えなのか伺います。
広江副教育長 旧体育館を解体した跡地に多目的広場と駐車場の整備を行う予定です。このうち、多目的広場は、利用者や市民から意見を聞き、スポーツ、各種イベント、災害時の活動の拠点等として利用するため、真砂土の仕上げを予定しています。
砂ぼこりを極力防ぐために、広場周囲に防砂ネットや散水栓の設置、植樹による緩衝帯の設置等を計画しています。

松浦市長 東京から人・企業を松江に呼び込むことが地方創生の一番の要ですが、いろいろな視点で選んでもらうことが大事です。地震の確率が低いことは大きな利点です。で、こうした利点を全国に発信をしていきたいと思っています。
首都圏の医療法人からは、元気高齢者移住を考えるとすれば松江市は最高の都市ではないかという評価をいただいています。広域圏域まで広げるとさらに魅力は増すので、積極的にPRをしたいと思っています。

Q 市庁舎建設への市民意見の聴取について

市議会総務委員会では、甲府市を訪れ「新庁舎建設について」の行政視察をしました。甲府市では、丁寧な市民の声を聞き、そこで得られた意見や提言を反映した市庁舎建設を行ったということですが、新庁舎は単に行政事務を行なう場だけではなく、市民コミュニティの場として市民の心のよりどころになる場所です。本市における市庁舎建設に対する市民の声の聴取の考え方を伺います。

(一般質問とその回答の全文はホームページのブログで紹介しています)

9月議会予定

9月7日(水) 本会議委員長報告・質疑・討論・採決・提案説明・決算特別委員会設置(正副委員長互選)

12日(月) 一般質問
13日(火) 一般質問
14日(水) 一般質問・議案質疑・委員会付託

15日(木) 決算特別委員会(質疑、分科会分担委託)
16日(金) 総務委員会・予算委員会総務分科会・決算特別委員会総務分科会・教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会・建設環境委員会教育民生分科会・建設環境委員会現地視察

20日(火) 経済委員会・予算委員会経済分科会・決算特別委員会経済分科会・建設環境委員会・予算委員会建設環境分科会・決算特別委員会建設環境分科会

21日(水) 決算特別委員会
23日(金) 決算特別委員会
28日(水) 決算特別委員会(分科会長報告・質疑・討論・採決)

10月3日(月) 本会議(委員長報告・質疑・討論・採決)閉会